

横浜市依存症対策地域支援計画原案について

「横浜市依存症対策地域支援計画」の策定にあたって、令和3年3月から4月にかけてパブリックコメントを実施し、5月の常任委員会にて実施結果を御報告しました。

提出された御意見等を踏まえ、横浜市精神保健福祉審議会依存症対策検討部会での議論を受け、原案を作成しましたので、御報告します。

1 素案からの主な変更点

	主な御意見（抜粋）	変更内容
1	依存症になってしまう前の段階での、悩みごとや生活相談の場が必要だと思います。	第4章の重点施策1を「予防に資する普及啓発」から「予防のための取組」と修正し、「オ 心身の健康を保つ取組」と「カ 様々な課題への支援」を追加しました。
2	「横浜市依存症関連機関連携会議」は今まで何回開催されて、どういう支援に役立ったのか明らかにすべきである。	資料集や横浜市依存症関連機関連携会議に関するコラムに、昨年度の開催概要や検討内容等を追加しました。
3	ゲーム依存症については、学校に通えない子ども、引きこもりの人にとっては唯一のコミュニケーションの場であると思うので、むやみにゲーム時間を制御することはかえって悪循環になりかねない。家庭内で話し合っってルールを作るのが一番良いかと思っています。	第4章の重点施策1(1) 総合的な依存症対策の取組「ア 若年層への啓発・依存症予防の知識の提供」にゲームにのめりこむ背景に心身の不調や学校・家庭生活における困りごとがある場合もあること、及び対策としてゲームとの適切な付き合い方とともに、家庭での関わり方等についての普及啓発等を追加し、ゲーム時間等を一律に制限するといった趣旨とならないように修正しました。

2 今後のスケジュール

令和3年9月21日	市会常任委員会（原案報告）
9月末	「横浜市依存症対策地域支援計画」策定 パブリックコメント結果の公表
10月～	「横浜市依存症対策地域支援計画」の公表・推進